

学校法人くるみ学園の概要

1 建学の精神

学校法人くるみ学園は、故小沢はなよが夫加一郎と共に、生涯をとおして実践した「人への思いやりを育む」ことを教育理念として設立された学校法人である。

現代のように価値観が多様になり、個々が自己中心的になりがちな社会において、“人への思いやりを育む”とは、集団生活の中から、「自主性と生きる力」、「他者の存在意識と自己の抑制」、そして「心の安定をもたらす文化的環境と知的活動を育む」ために、園児を中心として、園児をとりまく様々な環境の整備育成を目指す教育である。

2 設立の経過

旧掛川市は昭和 29 年 3 月に市制を施行するにあたり、近隣地区の合併条件に、各町村立小学校に併設されていた幼稚園をそのまま存続させるというものがあったため、市立幼稚園は一挙に 12 園となった。しかし、中心部は市立掛川幼稚園を擁するのみで、下俣地区及び駅西南郷地区は幼児教育施設の空白地域として、かねてより地元民からも幼稚園設立の強い要望があった。

学園設立者小沢はなよは、当時（昭和 24 年から同 35 年 3 月の定年に至るまで 10 年間）掛川市立掛川幼稚園園長として幼児教育の現場にあったが、前述の地域要望を具現化すべく、幅広い地元民の支持を受け、またこうした基盤に立って、長年小学校教員を勤めた夫・加一郎共々くるみ学園設立を申請、昭和 37 年 1 月 10 日、寄附行為が認可された。

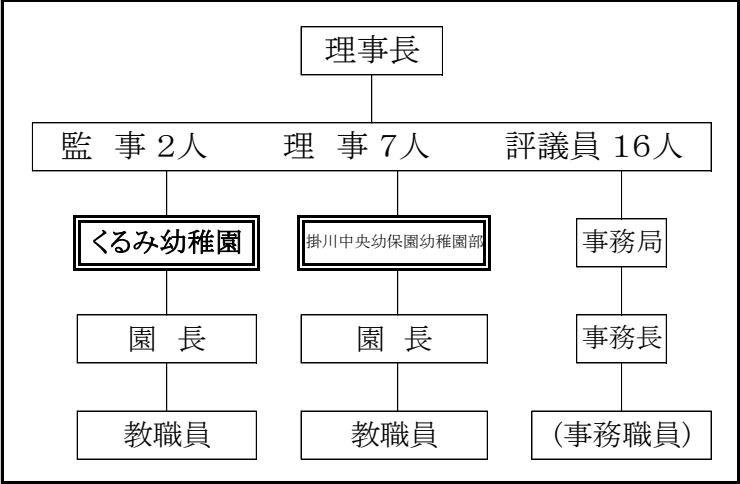
3 事業概要一覧

年度	月日	事業の概要	園地面積の変遷	クラス数・定員の変遷
昭和 35	8 月 22 日	第 1 回設立発起人会開催。以後 12 回。	※園地面積は、登記簿によるため実測面積とは異なる。	
〃 36	10 月 18 日	園舎建築起工式。		
	1 月 10 日	学校法人くるみ学園寄附行為静岡県知事認可。くるみ幼稚園設置認可。 くるみ学園理事長・くるみ幼稚園園長小沢はなよ。		
	2 月 5 日	同、登記		
〃 37	4 月 2 日	くるみ幼稚園開園式・園舎落成式。	園地：1019.70 m ² 園舎：323.40 m ²	3,4 歳：1 クラス 40 名
	4 月 8 日	第 1 回入園式。		5 歳：1 クラス 40 名
〃 38	4 月 1 日	定員増。	園地：1341.49 m ² 園舎：430.68 m ²	3,4 歳：2 クラス 80 名
〃 40	2 月 17 日	園地拡張。 園舎増築。		5 歳：2 クラス 80 名
〃 41	12 月 3 日	創立 5 周年記念式典。		合 計 160 名
〃 42	4 月 1 日	定員増。		3 歳：2 クラス 80 名
	12 月 9 日	園地拡張。	園地：1506.00 m ²	4 歳：2 クラス 80 名
〃 44	10 月 31 日	園舎増築。	園舎：534.63 m ²	5 歳：2 クラス 80 名
	1 月 14 日	園地拡張。	園地：1866.00 m ²	合 計 240 名
〃 45	4 月	バス送迎開始。	園舎：671.54 m ² 園地：2125.64 m ²	3 歳：2 クラス 80 名
〃 46	4 月 10 日	園舎新築。定員増。		4 歳：3 クラス 120 名
〃 47	12 月 4 日	創立 10 周年記念式典。記念誌発行。		5 歳：3 クラス 120 名
〃 48	3 月 8 日	園地拡張。		合 計 320 名
〃 48	12 月 1 日	東 2 階建園舎新築、落成式と記念コンサート		

〃 50	4 月	園地拡張。職員室新築。	園地:2334.64 m ²	
昭和 51	7 月 1 日	プール設置		
〃 52	5 月 1 日 2 月	小沢加一郎理事長就任。 園地拡張。	園地:2517.64 m ²	
〃 53	4 月 1 日	定員増。		3 歳 : 3 クラス 90 名
〃 54	8 月 31 日 10 月	総合遊具第 1 期完成 園地拡張。	園地:2808.64 m ²	4 歳 : 3 クラス 120 名 5 歳 : 3 クラス 120 名
〃 56	5 月 1 日 1 月 1 月 30 日 2 月 10 日	新 2 階建園舎建築起工。 園地拡張。 同園舎(鉄筋コンクリート造 2 階建、鉄骨 平屋建ホール)及び園庭竣工 創立 20 周年記念・新園舎落成式(祝賀の集い、記念講演)	園地:3139.64 m ² 園舎: 888.07 m ² 延床:1324.40 m ²	合 計 330 名
〃 60	10 月 5 日	第 1 回 “子ども作品展” 書籍等出版活動・オリジナル曲多数レコーディング		
〃 61	4 月 1 日	小沢はなよ理事長、小澤辰幸園長就任。 くるみ学園顧問小澤加一郎		
〃 62	2 月 1 日	25 周年記念、園児画集『描くこどもたち』自費出版。		
〃 63	10 月 15 日	小沢加一郎没。		
平成 03		創立 30 周年記念行事 カナダ＝ランプーン人形劇場、 幼児が描く「ひと」展 小沢はなよ著『思いつくままに』発刊		
〃 05	4 月 1 日	園地拡張。	園地:3318.37 m ²	
〃 08	6 月 21 日	小澤辰幸理事長就任。小沢はなよ名誉理事長に。		
〃 10	2 月 16 日	少子化対策特例交付金事業として、ホール 屋上・運動場等の改修と園児の図書拡充。		
〃 12	3 月 1 日	掛川市下水道供用開始。		
〃 13	6 月 21 日 8 月 4 日 12 月 10 日	東園舎建築起工。 小沢はなよ没。 東園舎(鉄筋コンクリート造 2 階建)及び子育て 支援室竣工。35 人学級への移行準備整う。	園舎:1260.77 m ² 延床:1839.76 m ²	
〃 14	4 月 16 日 6 月 12 日 2 月 27 日	『なかよしくらぶ』(預かり保育)開始。 『こぐまのへや』(未就園児のための親子教室)開始。 『にこにこランチ』(給食)開始。		
〃 15	4 月 1 日	35 人学級制に伴う定員の減(全 10 クラスに)		3 歳 : 4 クラス 105 名
〃 17	10 月 7 日	私立学校法改正による寄附行為の変更、静 岡県知事による認可。		4 歳 : 3 クラス 105 名 5 歳 : 3 クラス 105 名
〃 18	8 月 28 日 1 月 10 日	掛川市が進める 8 園(6 幼保園)構想において、(仮称) 中央幼保園の設立と運営を、理事会にて掛川市教育委 員会から正式に依頼される。同時に社会福祉法人格の 取得準備開始。 45 周年記念事業、園庭総合遊具・インター ロッキング・ガゼボの設置。		合 計 315 名
〃 19	4 月 3 月 6 日	掛川中央幼保園設立準備委員会設立。 (福)くるみ学園福祉会静岡県知事認可。 初代理事長小澤辰幸		

平成 20	5 月 10 日	小澤辰幸没。	(掛川中央幼保園) 園地:8106.04 m ² 中の 180/320 園舎:2180.35 m ² 延床:2999.06 m ² 中の 4215/10000	(掛川中央幼保園) 3 歳:3 クラス 60 名 4 歳:2 クラス 60 名 5 歳:2 クラス 60 名 合 計 180 名
	5 月 19 日	小澤直明理事長・くるみ幼稚園園長就任		
	6 月 13 日	掛川中央幼保園 園舎建築起工式		
	3 月 10 日	〃 (鉄骨造 2 階建) 竣工		
	3 月 20 日	〃 落成式 記念コンサート		
	3 月 26 日	掛川中央幼保園幼稚園部設置認可 同園長小澤直明		
〃 21	4 月 1 日	掛川中央幼保園開園		
	11 月	第 1 回 掛川中央幼保園幼稚園部 入園式 (株)竹下一級建築士事務所・(株)川島組との 3 者連名 で、掛川中央幼保園が 2009 グッドデザイン賞を受賞		
〃 22		(学)くるみ学園くるみ幼稚園 50 周年記念事業委員会設立・開催		
〃 23		(学)くるみ学園・くるみ幼稚園 50 周年記念事業誌編集刊行準備		
〃 24	4 月 1 日 11 月 15 日	掛川中央幼保園幼稚園部園長 石田里美 創立 50 周年記念誌発行 くるみ幼稚園 満三歳児保育開始		
〃 27	5 月 1 日	くるみ幼稚園＝2 歳児保育開始		
〃 28	4 月 1 日	くるみ幼稚園＝幼稚園型認定こども園に県知事認定 掛川中央幼保園幼稚園部＝施設型給付を受ける幼稚園		(くるみ幼稚園) 幼稚園型 としての(利用定員) 1 号:300 名(255) 2 号:13 名(13) 3 号:2 名(2) 合計 315 名(270)
〃 29	3 月 30 日	掛川中央幼保園幼稚園部＝幼稚園型認定こども園に 県知事認定。 ※同保育園部は「廃止」となり、幼稚園認可+保育所 機能の認定こども園としてスタート	(掛川中央幼保園) 園地:8106.04 m ² 園舎:2180.35 m ² 延床:2999.06 m ²	(掛川中央幼保園) 幼稚園 型としての定員 1 号:180 名 2 号:90 名 (3 歳 4 クラス、4-5 歳 3 クラス) 3 号:50 名 (0 歳-9,1 歳-18,2 歳-23) 合計 320 名

4 組織図（平成 30 年 3 月 31 日現在）



平成 29 年度 理事会開催状況

1	05. 29	H28 事業報告, 新制度、2 歳児, H30 納付金, 各園, 掛川中央幼稚園の幼稚園型への移行他
2	11. 16	補正予算, 園児募集, 各園, 他
3	03. 06	人事, H29 補正予算, H30 事業計画, 予算, 規程, 各園, 規定変更他

平成 29 年度 評議員会開催状況

1	05. 29	H28 事業報告, 新制度、2 歳児, H30 納付金, 各園, 他 掛川中央幼稚園の幼稚園型への移行他
2	11. 17	補正予算, 園児募集, 各園, 他
3	03. 06	人事, H29 補正予算, H30 事業計画, 予算, 規程, 各園, 規定変更他

5 役員・教職員の概要（平成 30 年 3 月 31 日現在）

理事会・評議員会(任期：H29. 10. 7～H31. 10. 6)

理事長	小澤 直明									
理 事	小嶋 勝利	神谷 彰宏	中山 金一	風間 直記	龍尾 司郎	石田 里美				
監 事	伊藤 義晴	斎田 次宏								
評議員	小澤 直明	石田 里美	松本久美子	小澤 洋子	藤城 澄江	小嶋 隆	田宮美恵子	西尾 昌己		
	秋山 誠造	加藤 正智	小嶋 勝利	神谷 彰宏	落合 登	渥美 康子	林野由美子			

くるみ幼稚園（H29 年度中）

園長	小澤 直明	事務長	(小澤 直明)…以下、()内は重複者		
教務主任	松本 久美子	事務主任兼教諭	山下 美樹	嘱託職員	小澤 洋子
3 歳児		4 歳児		5 歳児	
学年主任	橋本 麻規子	学年主任	渥美 康子	学年主任	齋藤 沙也香
りんご	(橋本 麻規子)	りす	高橋 美里	あやめ	廣川 亜美
ぶどう	鈴木 麻由	うさぎ	中川 早裕子	ひまわり	(齋藤沙也香)
もも	田辺 見知香	はと	(渥美 康子)	ゆり	――
いちご	新海 さつき	チーム	米山 麻美	チーム	豊田 沙奈子
チーム	松下 愛里	チーム	横山 友美	チーム	増田 利香
チーム	松浦 朋子				
チーム	阪本 万里子	満三歳児(ことり)	都築 田真代	チーム	村越 梢
チーム	高橋 友美	チーム	柏木 友紀子	チーム	近藤 沙織
非常勤講師	(高橋) (増田) (都築) (横山) 竹原 祐喜 渋谷 秀夫				
未就園児	山田 きぬえ				
補助活動担当非常勤講師	(阪本万里子) (松浦 朋子)			用務員	久保田 正己
育児休業者	(米山 麻美)※途中復帰				
園医	早野 紳哉(小児科) 足立 昌彦(耳鼻咽喉科) 松浦 秀之(歯科医) 松本 巖(薬剤師)				

掛川中央幼保園幼稚園部（H29 年度中）※（ ）は兼務もしくは社福籍

園 長 石田 里美 副園長・事務長 （小澤 直明）
教務主任 林野 由美子(全体主任兼)

幼稚園部					
3 歳児		4 歳児		5 歳児	
学年主任	勾坂 智子	学年主任	田原 慶子	学年主任	上村 文子
さくらんぼ	鈴木 佑果	ぱんだ	(田原 慶子)	たんぽぽ	(藤浦 愛菜)
めろん	(勾坂 智子)	こあら	(伊奈千咲紀)	さくら	(杉山夏菜恵)
みかん	(有田 智美)	(いるか)	(石引 優美)	(すみれ)	(上村 文子)
(ばなな)	笠井 彩未				
チーム	山本 愛奈				
チーム	倉山 奈々	2 歳児	荒木 志保	1 歳児	松浦 実咲
非常勤講師	(鈴木)(倉山)				
事務	今田 悦子				
園 医	疋田 良典(小児科・眼科)	小澤 信司(歯科医)	松本 巖(薬剤師)	用務員	(久保田 正己)

園児数一覧（H30.3.31）

園 名	満三歳児	年少（定員）	年中（定員）	年長（定員）	合計(定員)
くるみ幼稚園	12	96 (105)	92 (105)	67 (105)	267 (315) 84.8%
掛川中央幼保園幼稚園部		60 (60)	58 (60)	58 (60)	176 (180) 97.8%
(学法) 計	12	156 (165)	150 (165)	125 (165)	443 (495) 89.5%

(参考) 〃 保育園部	(0-2) 31	26 (30)	27 (30)	28 (30)	112 (140) 80.0%
総 計	43	182	177	153	555 (635) 87.4%

平成29年度 学校法人くるみ学園 財務状況一覧表

(単位 円)

【資金収支計算書】

科 目	決 算 額
収入の部	
学生生徒等納付金収入	79,248,400
手数料収入	3,600,000
寄附金収入	1,559,819
補助金収入	196,486,415
付随事業・収益事業収入	16,511,300
受取利息・配当金収入	59,055
雑収入	12,100,409
借入金等収入	0
前受金収入	3,080,000
その他の収入	24,527,238
資金収入調整勘定	△ 25,005,933
前年度繰越支払資金	34,472,005
収入の部合計	346,638,708
支出の部	
人件費支出	167,055,911
経費支出	64,944,821
借入金等利息支出	6,501,929
借入金等返済支出	30,033,046
施設関係支出	0
設備関係支出	770,152
資産運用支出	29,000,000
その他の支出	16,265,094
資金支出調整勘定	△ 22,241,409
次年度繰越支払資金	54,309,164
支出の部合計	346,638,708

【貸借対照表】

科 目	本年度末
資産の部	
固定資産	1,086,809,052
流動資産	76,589,395
資産の部合計	1,163,398,447
負債の部	
固定負債	318,896,135
流動負債	66,922,775
負債の部合計	385,818,910
純資産の部	
第1号基本金	850,794,640
第4号基本金	20,000,000
繰越収支差額	△ 93,215,103
純資産の部合計	777,579,537
負債の部・基本金の部及び消費収支差額合計	1,163,398,447

【事業活動収支計算書】

教育活動収支	事業活動収入の部	科 目	決 算 額
		学生生徒等納付金	79,248,400
		手数料	3,600,000
		寄附金	1,559,819
		経常費等補助金	159,951,440
		付随事業収入	16,511,300
		雑収入	12,100,409
		教育活動収入計	272,971,368
	事業活動支出の部	人件費	168,055,911
		経費	89,518,441
徴収不能額等		0	
教育活動支出計		257,574,352	
教育活動収支差額			15,397,016
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息配当金	59,055
		その他の教育活動外収入	0
		教育活動外収入計	59,055
	事業活動支出の部	借入金等利息	6,501,929
		その他の教育活動外支出	0
		教育活動外支出計	6,501,929
教育活動外収支差額			△ 6,442,874
経常収支差額			8,954,142
特別収支	事業活動収入の部	その他の特別収入	36,534,975
		特別収入計	36,534,975
	事業活動支出の部	その他の特別支出	8,333
		特別支出計	8,333
特別収支差額			36,526,642
基本金組入前当年度収支差額			45,480,784
基本金組入額合計			△ 47,392,138
当年度収支差額			△ 1,911,354
前年度繰越収支差額			△ 104,928,844
基本金取崩額			0
翌年度繰越収支差額			△ 106,840,198

【財産目録】

科 目	金 額
基本財産 計	812,079,396
運用財産 計	371,103,435
資産の部合計	1,183,182,831
固定負債 計	318,896,135
流動負債 計	66,922,775
負債の部合計	385,818,910
差引純資産	797,363,921

コメント

当法人は、平成20年度に掛川中央幼保園を建設、同園は21年度に開園。【事業活動収支計算書】【貸借対照表】の「繰越収支差額」や、【財産目録】中の「固定負債」などは、同園の土地取得や建物建設等が大きく影響しており、これは建築・構築物工事や不動産取得事業によって残る数字であり、実際の負債を示すものではありません。

監 査 報 告 書

平成30年 5月21日

学校法人 くるみ学園
評 議 員 会 御中

学校法人くるみ学園

監事 伊藤義晴



監事 齋田次宏



私たちは、学校法人くるみ学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて、同法人の平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)の業務並びに財産の状況について監査を行いました。

私たちは監査にあたり、理事会及び評議員会、その他重要な会議に出席するほか、理事からの業務の報告を聴取し、重要な決算書類等を閲覧するなど必要と思われる監査手続きを実施しました。

監査の結果、学校法人くるみ学園の業務に関する決定及び執行は適切であり、計算書類、すなわち、資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表(固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。)並びに財産目録は、会計帳簿の記載と合致しており、学校法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めました。

以上

監 査 報 告 書

平成30年 5月21日

学校法人 くるみ学園
理 事 会 御中

学校法人くるみ学園

監事 伊藤義晴



監事 齋田次宏



私たちは、学校法人くるみ学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて、同法人の平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)の業務並びに財産の状況について監査を行いました。

私たちは監査にあたり、理事会及び評議員会、その他重要な会議に出席するほか、理事からの業務の報告を聴取し、重要な決算書類等を閲覧するなど必要と思われる監査手続きを実施しました。

監査の結果、学校法人くるみ学園の業務に関する決定及び執行は適切であり、計算書類、すなわち、資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表(固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。)並びに財産目録は、会計帳簿の記載と合致しており、学校法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めました。

以上

独立監査人の監査報告書

平成30年 6月15日

学校法人 くるみ学園
理 事 会 御 中

足田通文公認会計士事務所

公認会計士 足田通文



私は、私立学校振興助成法第14条第3項の規定に基づく監査報告を行うため、平成30年3月31日付け静岡県告示第243号に基づき、学校法人くるみ学園の平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）の計算書類、すなわち、資金収支計算書（資金収支内訳表及び人件費支出内訳表を含む。）、事業活動収支計算書（事業活動収支内訳表を含む。）、貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。）、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

計算書類に対する理事者の責任

理事者の責任は、学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）に準拠して計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

私の責任は、私が実施した監査に基づいて、独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に計算書類に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、計算書類の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、私の判断により、不正又は誤謬による計算書類の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、私は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類の表示を検討することが含まれる。

私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

私は、上記の計算書類が、学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）に準拠して、学校法人くるみ学園の平成30年3月31日をもって終了する会計年度の経営の状況及び同日現在の財政状態をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

学校法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上